



## いよいよ田植です

皆様ごぶさたしております。田中ファームの田中雅人です。今年の稲作りも前半のヤマ場を迎え、多少天候に悩まされつつも無事に乗り切ることができました。ホッと一息！

今年の挑戦「笑」 無農薬の田んぼを中心にハーブ「スペアミント」を田んぼのあぜ道に植えてみました。お米の害虫であるカメムシはこのミントの匂いが苦手らしい。農薬はできる限り使用したくないので無駄だと言われようが、とにかく挑戦してみます。私に振り回される家族に感謝感謝。

無農薬田の栽培面積を増やしました。三月には、定期購入以外の方のご購入をお断りしておりましたが、もう少し長く供給できる予定です。これ以上の栽培面積拡大は今のところ考えておりませんので無農薬米をご希望の方は定期購入をお勧めいたします。

遺伝子組換イネの開発が愛知県で去年中

止になった

ばかりなの

に：今度は

岩手県で寒

さに強いイ

ネの開発が

始まりそう

である。受



田んぼのまわりにスペアミントを植えてみました。虫よけになるかな～今年の挑戦です。

ては遺伝子組換植物は奇跡の植物なのだろうが、一般に作付けが開始されると自然界から除去するのが不可能に近いと言われておりますから隣の農業生産者の私といたしましても心中穏やかではございません。

御存知ですか？カナダのある農家さんの隣の畑で遺伝子組換作物が栽培されておりまして、農家さ

んの畑も遺伝子組換食物に汚染されてしまっ  
たそうです。遺伝子組換作物の花粉が風に流れて農場主の畑に降



今年もスキを使って田んぼを起こしてみました。去年のわらが良質な有機肥料となって出てきました。

り注いだようです。その農場主が種子販売元を相手取り裁判を起こしましたが、種子販売元は最高の弁護士を雇い、逆に特許侵害で特許料を支払うように農場主を訴えました。しかもこの裁判は現在一審は農場主敗訴の判決が出ております。どうなっているのでしょうか？

## 今月のゆ&は

二人とも当たり前ですが、ゆうだい「五年生」はづき「三年生」ともに無事進級する事ができました。ゆうだいはあと二年で中学生！月日のたつって早いですね。あまりスポーツが得意ではないのですが、剣道は地道に続け

ております。多分中学生になっても続けてくれるでしょう。残念ながらもまだ公式戦では勝利はありません。頑張れ！

はづきも公式戦デビューをはたしました。メンバー発表で女子チームの大将に抜擢されてもみんな納得。風格からして大将である。試合では、六年生の男子相手に奮闘、萎縮せず初試合を満喫したようである。

今年も家族みんなで頑張ってお稲作りをしております。皆様からの励ましのお便りをお待ちしておりますネ！



田中ファーム 代表 田中 雅人  
秋田県南秋田郡大潟村西 3-2-11  
tel0185-45-2086 fax45-2476  
masa@tanakafarm.com  
http://www.tanakafarm.com